

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天竜川シードルバレー・ブランディング事業
事業主体 (連絡先)	NPO 国際りんご・シードル振興会 office@pommelier.net
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,778,400 円 (うち支援金 : 1,717,000 円)

事業内容

地域の特産であるリンゴを原料とする地シードルを、新たな地域ブランドに育て上げ、国内外の方々にとって魅力ある交流・観光資源となることを目指すとともに、リンゴ生産者を含めた地域経済の向上・発展を目指す。

- 1 海外ジャーナリストによる県内醸造所取材活動
5月17日(水)～19日(金)、22日(月)
- 2 ナガノシードルコレクション in 飯田及び
ナガノシードルウィークの開催
(1) ナガノシードルコレクション 5月20日(土)
(2) シードルウィーク 5月12日(金)～27日(土)
- 3 ナガノシードルセミナーの開催 5月21日(土)



【ナガノシードルコレクション】

【目標・ねらい】

- ①シードルの地域ブランドの確立
- ②域内への交流人口の増加
- ③シードル関係者が集う街の実現
- ④域内飲食店の取扱店舗の増加

事業効果

①取材により県産シードルの品質は高いと評価された。一方で、今後発展する国内市場やインバウンドを見据え、製品の多様化とそれを支えるリンゴ品種の導入・栽培振興など産地が取り組むべき課題について提言を受けた。

②コレクションでは325名の来場者を迎え、うち42名が北海道、東北、関東、中部、近畿、中国の各地方から訪れた。

③コレクション出展者数は31社、セミナー参加者は77名。地域ブランド化に必要な海外産地との違い、ツーリズムの可能性、ブランドを支える製造の課題を各専門家から学んだ。

④ウィーク参加店舗は飯田市、松川町、伊那市から35店舗にのびた。飲食店ででの取扱いの機会を創出できた。

※自己評価【A】

- ・コレクションに300名を超える参加者を集めることができた。
- ・シードルの認知度が向上した。
- ・シードルの地域ブランド化への関心が飲食店、観光業者、研究機関、行政期間等の異業種に波及した。

今後の取り組み

- ①取材成果を関係者と共有し、シードルの品質向上や多様化につなげると共に、生産者以外の異業種との連携を進め地域ブランドの確立やインバウンドを含む交流人口の増加につなげる。
- ②ナガノシードルコレクションの継続開催
- ③ナガノシードルセミナーの継続開催
- ④ナガノシードルウィークの継続開催